

5

めざそうノンフロンの世界

この絵の中で、どこがノンフロンになっているか、34から36ページを参考に考えてみましょう。



水色の機器は冷媒が使われているものです。

生きものはみんな、地球のうえでうまく循環できる生き方をしています。
 捨てたものがほかの生きものに利用される暮らしです。これが地球にやさしい生き方です。
 私たち人間も、うまく循環できる生き方をしていくことが必要です。
 人間が作り出したフロンガスは、捨てたときにほかの生きものに利用してもらえません。
 フロンガスを使わない暮らしは、地球にやさしい循環型社会への大きな一歩になるでしょう。
 さあ、みんなでノンフロンの暮らしをめざしてゆきましょう。



それらの冷媒は、何らかの方法でノンフロンにすることができます。